

～目標～

1. 北京、ウランバートルのPM2.5黄砂と人為汚染物質の複合汚染の実態解明→国際貢献
2. 汚染混合型黄砂（主にPM2.5黄砂）飛来の予測精度向上→環境行政に貢献
3. 日本周辺での汚染混合型黄砂の沈着量分布の作成→環境行政に貢献
4. 汚染混合型黄砂の発生域と輸送ルート の推定（発生源対策）→環境行政に貢献・国際貢献

メガシティにおける PM2.5と人為汚染物質による 複合汚染の化学的特徴の解明

【サブテーマ1】メガシティにおけるPM2.5黄砂の複合汚染に関する三次元的実態解明とその越境飛来観測（国立環境研究所）

【サブテーマ2】メガシティにおけるPM2.5黄砂と人為汚染物質による複合汚染の化学的特徴の解明（東京都環境科学研究所）

【サブテーマ3】汚染混合型の黄砂沈着フラックス量を推計する黄砂予報モデルの応用研究（気象研究所）

【サブテーマ4】黄砂沈着のネットワーク観測と組成変化に関する研究－海洋に沈着する黄砂－（東京大学）

【サブテーマ5】黄砂沈着のネットワーク観測と組成変化に関する研究－陸地に沈着する黄砂－（名古屋大学）

【サブテーマ2】メガシティにおける PM2.5と人為汚染物質による 複合汚染の化学的特徴の解明

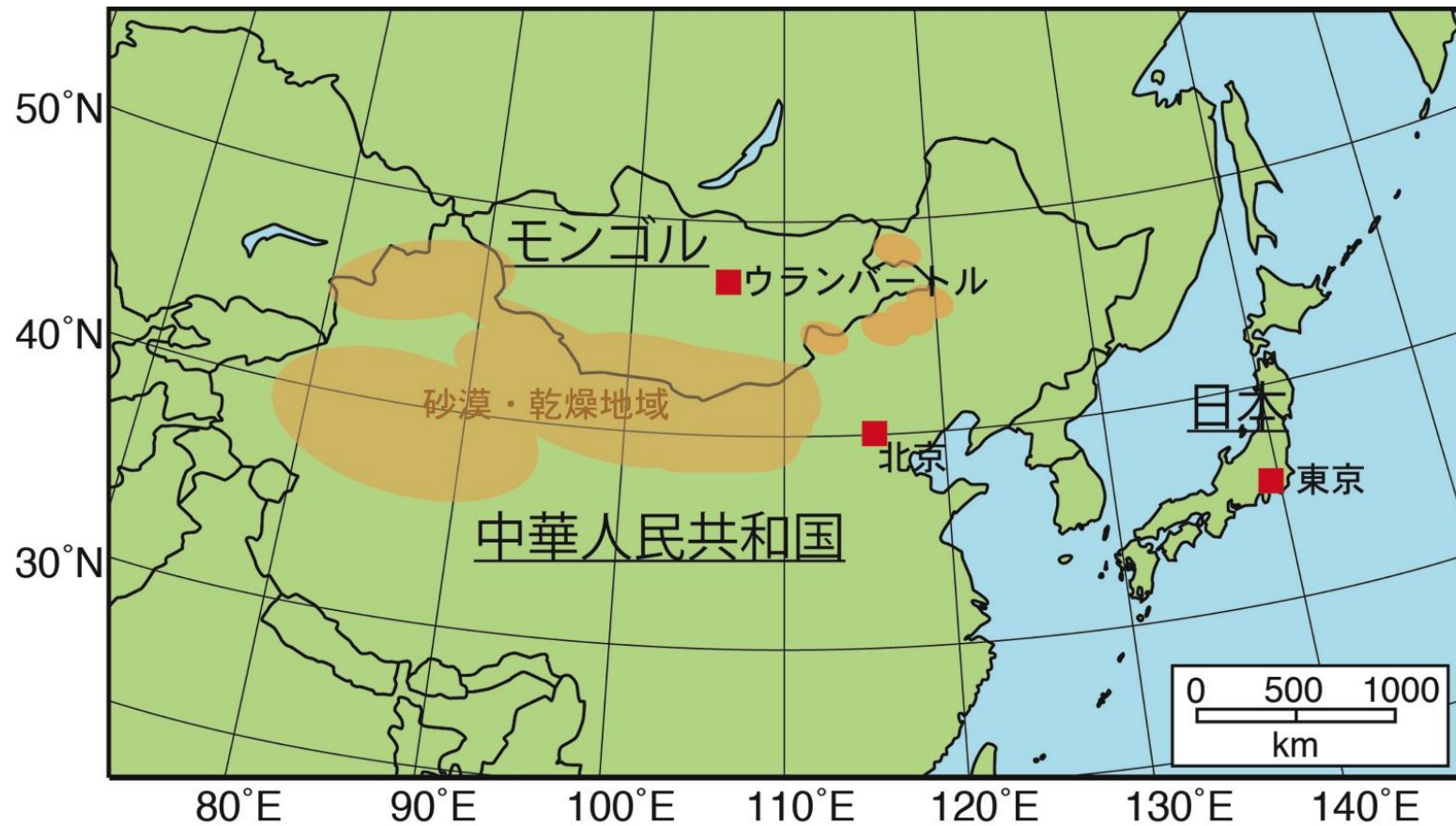
- 目標：人の健康に影響を及ぼす微小な黄砂と大気汚染物質の複合汚染の実態解明
- 方法：激しい都市大気汚染と黄砂が観測される地点でPM2.5試料を捕集し、その化学分析結果をもとに、複合汚染の実態を解明

3. ウランバートルにおける調査について

- ウランバートル
- 観測概要
- 結果～東京都との比較～



モンゴル



ウランバートル基本データ

	ウランバートル	東京都
面積	4700 km ²	2200 km ²
標高	1350 m（盆地）	～50 m（区部）
気温	-45 ～ 40℃	0～35℃
暖房期間	年8ヶ月	年5～6ヶ月
年間降水量	280 mm	1500 mm
人口	122万人（2012年8月現在） 人口の1/2が集中	1321万人（2012年10月現在）
人口密度	259人/km ²	6040人/km ²
都市問題	市場経済化以降の乱開発： ゲル地区形成 大気汚染 ごみ処理 衛生	